

～学校安全・安心支援課メールマガジン～ (2020年5月号)

【目次】

- 新型コロナウイルス感染症に関して
 - ・最新情報をHPで確認しましょう
- 臨時休業明けの児童生徒への支援
 - ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる支援の促進
 - ・熱中症に気を付けましょう
 - ・登下校の安全確保
- 不登校児童生徒のための補充学習教室の拡大

●新型コロナウイルス感染症に関して

最新情報をHPで確認しましょう

「緊急事態宣言」は解除されましたが、引き続き入念な手洗いや咳エチケット、外出時のマスク着用など「新しい生活様式」の実践に取り組み、感染拡大を防ぎましょう。

文部科学省 HP : https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html

内閣官房 HP : <https://corona.go.jp/>

厚生労働省 HP : https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

大分県 HP : <https://www.pref.oita.jp/site/covid19-oita/>

●臨時休業明けの児童生徒への支援

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる支援の促進

学校再開後は、不安や心理的ストレスを抱えている児童生徒がいることが想定されます。学級担任等は児童生徒の心身の健康状況を的確に把握し、他の教職員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと積極的に情報共有をしてください。カウンセリング等の支援の促進や、他の関係機関と連携した支援が必要な場合にはケース会議の開催など、専門スタッフの支援を積極的に活用した教育支援体制を確立させてください。

新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の実施等に関するQ&A (令和2年5月21日時点)

https://www.mext.go.jp/content/20200521-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf

熱中症に気を付けましょう

気温や湿度が上昇するこれからの時期は、熱中症の危険性が高まります。長期間の臨時休業により児童生徒の体力低下も考えられるため、体を徐々に暑さに慣らしていく必要があります。また、感染症対策のマスク着用によって「マスク内の湿度が上がって喉の渇きに気づきにくい」と言われています。例年以上にこまめに水分補給をするよう児童生徒に促しましょう。

環境省が毎日発表している暑さ指数(WBGT)をチェックし、その日の行動指針にする・細かく児童生徒の体調把握を行うなど新型コロナウイルス感染症とともに熱中症の予防に努めてください。

環境省熱中症予防情報サイト <https://www.wbgt.env.go.jp/>

登下校の安全確保

学校再開後は、通学路や通学方法(自転車など)に不慣れな1年生は事故に遭いやすく、特に注意を促す必要があります。発達段階に応じて歩行時や自転車運転時の行動基準「止まる・見る・確かめる」や、自転車安全利用五則などの指導をお願いします。また、児童生徒・保護者に対して、それぞれの通学路における危険箇所の確認などの呼びかけをお願いします。

●不登校児童生徒のための補充学習教室の拡大

今年度、県内6箇所での不登校児童生徒(不登校傾向含む)を対象とした補充学習教室(スタディサポートクラブ)を実施します。昨年度まで3年間、大分県立爽風館高校で実施していた不登校の中・高校生を対象とした補充学習教室について、対象を小学生まで広げ、実施地区を県内6地区に拡充します。不登校の児童生徒や保護者への周知をお願いします。

補充学習教室の案内はこちら <http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/sofukan.html>

◎メルマガに対するご意見や取り上げてほしいテーマは以下から投稿してください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/vdk9zKeA>

◎過去のバックナンバーは以下のURLから御覧いただけます。

<http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/mailmaga.html>

配信元：大分県教育庁学校安全・安心支援課（URL：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/31450/>）